

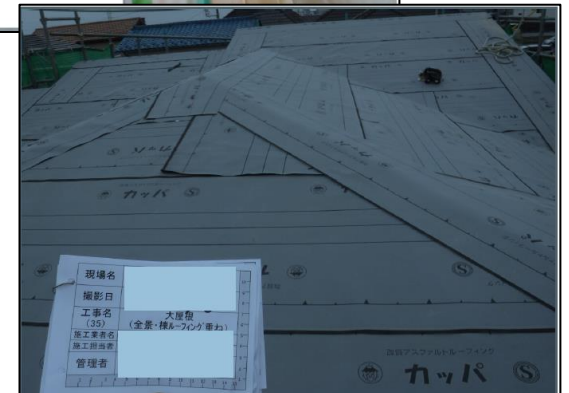
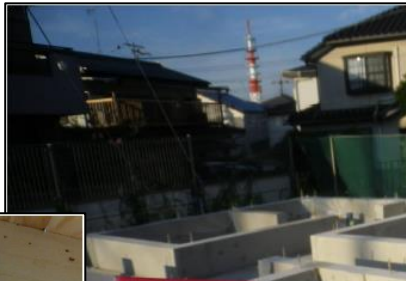
助っ人クラウド

Housing Provider System

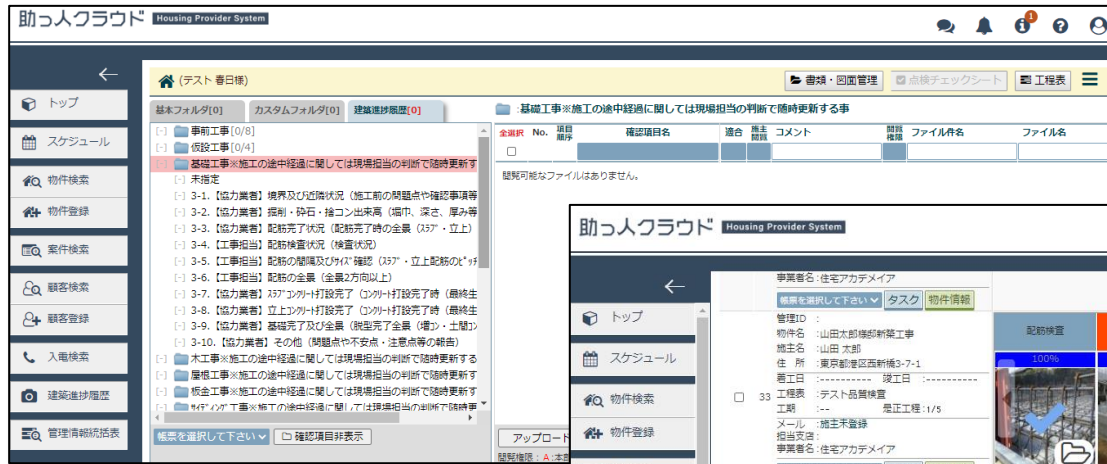
協力業者から施工写真をUP
(建築進捗履歴 _ 職方編)

課題 1

- ・ 建築中、協力業者への出来高査定作業や、施工報告が各社から入るけど、管理するのが大変・・・



活用事例 1



工事担当

【建築進捗履歴】の機能を活用して、今までは「協力業者」からメール等でもらっていた施工状況報告（現場写真）をクラウドで管理できる様になったので整理作業を減らすことができました。

「協力業者」から工事終了時にスマホで写真格納だけにして作業を減らすことが出来ました。（出来高査定依頼、施工状況報告書を提出させていた。）

「書類・図面管理」の機能を活用して、「協力業者」と図面や工程表の共有も出来ています。

お互い仕事の生産性が向上しました。

助っ人クラウド

Housing Provider System

工事進捗管理
(建築進捗履歴)



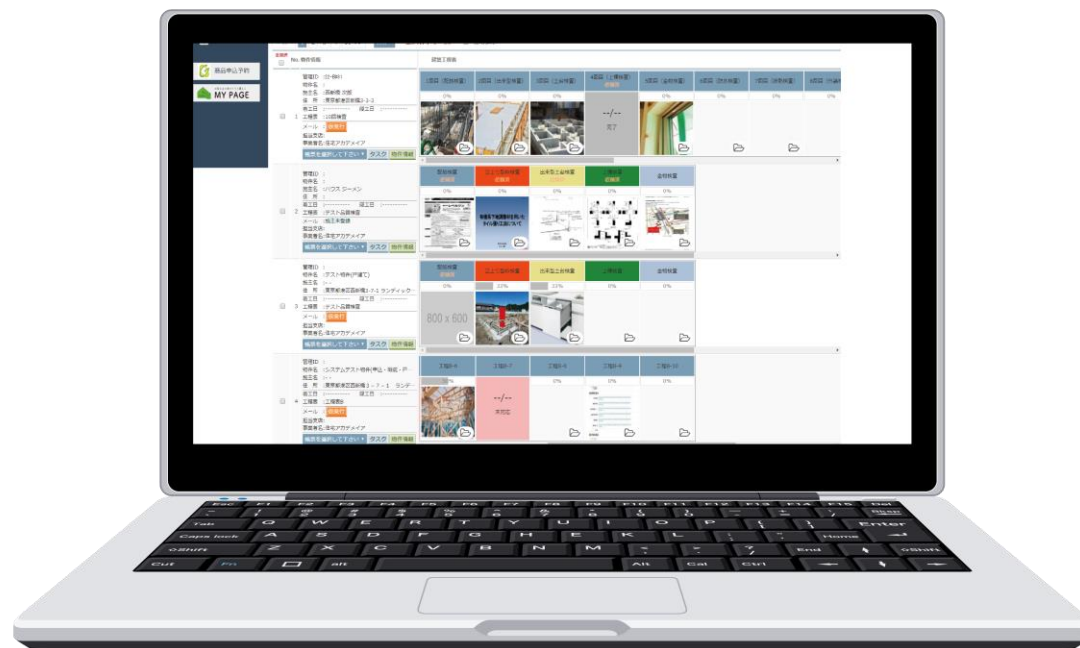
株式会社 ハウスジーメン

建築進捗履歴とは

建築進捗履歴は、助っ人クラウドで管理している物件の

現場の状況・進捗状況

を「見える化」し「共有」することができる機能です。



建築進捗履歴のポイント

01. 図面や工事写真をクラウド上で管理することができ、
現場状況を確認できる

02. いつでも最新の進捗状況が確認できる

03. 業務の効率化ができる

01. 図面や工事写真をクラウド上で管理することができ、
現場状況を確認できる

「いつでも」「どこでも」「誰でも（権限に応じ）」
現場状況を確認できます。
また施工写真は、スマホから簡単に登録ができます。



お施主様にも、現場状況を公開できます。

02. いつでも最新の進捗状況が確認できる

クラウド上で情報を管理しているため、
登録した写真がその場で関係者に共有され、
進捗状況が確認できます



03. 業務の効率化ができる

- 工事報告書を自動で作成することができます（現場監督）
- お引渡後にも、図面や施工写真をすぐに確認ができます（アフター担当者）

検査報告書を作成

工事担当



点検やメンテナンスの
前に事前確認

アフター担当者

